



 **PRESSO**

DAIWA FISHING TACKLE 2021-2022



G L O B E R I D E



A Lifetime Sports Company





 **PRESSO**

DAIWA FISHING TACKLE 2021-2022



Feel Alive.

最高の瞬間を感じる。

ビッグトラウト狙いの大物釣り。
一尾でも多くをヒットさせる数釣り。
そして、セオリーや型にこだわらず
自由に楽しむプライベートフィッシング。
エリアに凝縮されているすべての魅力と感動を、
余すことなくアングラーに伝えてくれるのがPRESSO。



PRIDE OF THE

21 PRESSO 決意

1グラムにも満たない超軽量なマイクロアーを正確にキャストでき、さらに攻めるレンジを数センチ単位でコントロールする繊細さ。反面、強烈なパワーを持つ50cmオーバーのモンスタートラウトとの過酷なファイトに負けない耐久性と強靭さ。相反する繊細さと強靭さというふたつのファクターをエアアタックは、同時に要求してくる。しかし、DAIWAが掲げるLTコンセプトは、相反するそのふたつのファクターを解消に導いた。軽さが繊細な釣りをカバーし、タフさが強靭なパワーに打ち勝つLIGHT&TOUGH。

他のジャンルの釣り比べて少々特異ともいえるエアフィッシングをカバーするPRESSOは決意を固めた。エアトラウトゲームに特化したスピニングリールのPRESSOをリリース。エア仕様としてLIGHT&TOUGHをさらに進化させたPRESSOの誕生によって、これまで以上に繊細な戦略が構築でき、よりテクニカルなプランを立ててゲームが楽しめるようになる。また、ビッグトラウトとも安心して、ダイナミックかつエキサイティングなファイトが堪能できるようになった。

エアスペシャルというPRESSOの新しい決意は、躍動するトラウトから感じとることができるはずだ。エアフィッシングの楽しさ、面白さ、魅力を一步前進させるPRESSOのリリースは、“PRESSO”の新しい決意の証でもある。

AREA SPECIAL

“すべての性能が、エアトラウトフィッシング”

高田が初めてPRESSOを手にしたとき、彼をうならせたのがその軽さである。DAIWA リールのハイエンドモデルであるEXIST LT1000S-Pと比較して、PRESSO LT1000S-Pは5g軽い145gを実現している。もちろんこれは、PRESSOのリール史上最軽量を誇っている。「とにかく軽いね。EXISTの軽さも驚異的ではあるけど、PRESSOはエアフィッシング専用機種という決断があったからこそ、このウェイトまで絞り込むことができたんだと思う。軽量化がもたらすメリットは、繊細なテクニックが要求されるエアフィッシングに

おいては、大きなアドバンテージになることは間違いない」と高田。

より軽い力でタックルを保持することができ、結果的に小さなアタリもしっかりキャッチできることになる。

軽さは自重だけでない。ハンドルを回したときのリーリングフィールの軽さも特筆だ。トータルで12個も採用しているボールベアリングのうち、ギア周りのボールベアリングをすべてオイル仕様とし、リーリングを軽くしているのである。

「巻き感度が圧倒的に向上した。ルアーを引いていて、そこに掛かるわずかな水流の

変化なんかもさらに察知しやすくなった。水の動きが複雑なボンドなんかでは、巻き感度の向上は大きな武器になる」

モンスター級のビッグトラウトでも主導権を渡さずにファイトできる強靭さは、モノコックボディとタフデジギアから生み出されている。ボディカバーを廃止して本体ボディに直接、高精度のプレートを重ね込んで固定したものがモノコックボディ。ギアの支持精度が高まり、剛性と気密性が向上した。完全非対称にデザインされたまったく新しい形状は、これまでのリール構造の常識を打ち破るものである。さらに、このモノコックボディにアルミ

21 PRESSO



LT1000S-P



LT2000SS-P

プレzzo 発売時期：未定

DAIWA ZAION MQ LTD 淡水専用

品名	巻取り長さ (cm/ハンドル1回転)	ギア比	自重 (g)	最大ドラグ力 (kg)	ナイロン (lb-m)	標準巻糸量 PE(号-m)	ハンドル長さ (mm)	ハンドルノブ タイプ	ベアリング ボール/ローラー	メーカー希望 本体価格(¥)	JAN コード
LT1000S-P	60	4.9	145	5.0	2.5-100	0.3-200	40	ハイグリップ1フィネス	12 / 1	48,700	3 188473
LT2000SS-P	64	4.9	150	5.0	2.5-100	0.3-200	40	ハイグリップ1フィネス	12 / 1	48,700	3 188480

にアジャストしているね” AREA SPECIAL

マシンカット製タフデジギアを内蔵することによって、より高い耐久性と精度アップを実現。トルクフルなリーリングを可能にしている。

「トルクのあるリーリングというのは、ビッグトラウトがヒットしたときでも、安心して寄せてくることができる。それと、フルサイズのクランクベイトのDRなんかも、水の抵抗の重さを感じることなく、スムーズにリーリングしてることができるんだよね。リーリングにトルクがある、っていうのはいろいろなシーンで頼もしさを感じさせてくれるんだよ」

ロングキャストABSを搭載した超浅溝スプールも、エリアフィッシング専用機種と

いうことを念頭に開発されたもの。もちろんドラグ性能は最高のレベルを保持し、ライン放出時も実にスムーズ。

「スプール周りでは、前モデルと比較してドラグノブが少し大きくなったのもいいね。ビッグトラウトが不意にヒットしてきたときなんか

は、ファイトの途中でドラグを調整するときがある。こんなときに、ドラグノブが大きいと安心なんだよ。それとスプールでは、そのデザインも自分的にはかなり気に入っている。マットブラック仕様で、重厚感があって力強さを感じさせてくれるデザインだよね」



高田 達也
Takada Tatsuya

エリアフィッシングの黎明期からこのジャンルの釣りを支え、すそ野拡大に尽力しているカリスマ的アングラー。D.Y.F.Cの講師も精力的に務め、ジュニアアングラーの育成にも尽力している。

SLPWORKS

40mm Carbon Light Handle 10月発売予定

軽量化がもたらした異次元のリーリングフィール

カーボンパイプの一部が屈曲している平滑成型屈曲カーボンパイプを採用。高度な技術がないと造り出すことのできない至極のハンドル。

このカーボンパイプがもたらしてくれるのが異次元の軽さだ。超軽量化によって巻きフィールが軽くなるだけでなく、リーリング開始時の始動が非常にスムーズになった。始動のスムーズさはデジ巻きをしたときなど顕著に体感できる。よりきれのあるデジ巻きのアクションが可能だ。また、一定スピードでのステディリトリーブもやりやすい。ハンドルを下に押し下げるとき、もしくは上に引き上げるときのリーリングスピード

にムラが出やすいのだが、これがほとんどない。

現在の自分のレベルを、もうひとつ上へ引き上げてくれるカーボンハンドルだ。



SLPW 40mmカーボンライトハンドル/GD

- メーカー希望本体価格 ¥20,000
- 自重 7g ■ ハンドル長 40mm
- JANコード 4560454 387639

対象機種

LT1000~2000サイズ、RCS1000サイズ~2000サイズ

※シャフト貫通タイプは対応しません。





PRESSO LIMITED AGS

58L

ボトム用なのにベリーからよく曲がる 新発想のロッド

ボトムルアーに特化したロッドだが、従来のそのタイプのロッドのテイストとは明らかに異なるのが58Lである。ボトムの釣りはルアーに様々なアクションを加えることでトラウトを誘い出し、そしてバイトにもっていく操作の釣りである。操作性をよくするために、従来のボトム用のロッドはブランク全体に張りを持たせていた。ところが、58Lはその真逆ともいえるよく曲がるロッドになっているのだ。

「ベリーというよりは、パッド付近から曲がっていくスローテーパのロッドです。ボトムの釣りに特化させたロッドなのに、なぜよく曲がるロッドにしたのかというと、それは掛けたトラウトを極力バラさないようにするためなんです」と和田。

ボトムの釣りの場合、急にスイッチが入って慌ててバイトしてきたり、ついばむようにゆっくりとバイトすることが多く、フックの掛かりどころがあまりよくない。皮一枚だったり口周りにフッキングすることが多く、それが

バラすリスクに直結していた。

「バラしにくくするにはどうしたらいいのか。それはロッドをよく曲げて、トラウトの動きへの追従性をよくすることなんです。よく曲がるからといって極端に操作感が損なわれることもありません」

トップマイスター目線の新しい発想から生まれたボトム用のロッドが誕生した。



プレッソ リミテッド AGS 10月発売予定

品名	全長 (m)	継数 (本)	仕舞 (cm)	自重 (g)	先径 / 元径 (mm)	ルアー重量 (g)	ライン (lb.)	カーボン含有率 (%)	メーカー希望本体価格 (¥)	JANコード
58L	1.73	2	89	65	1.3/6.3	0.6-4	1.5-5	99	55,500	3 166280*

◎元径については、竿種によって測定部が異なりますのでWebにてご確認ください。



感度が手に響く。感動が心に響く



61ML

ルアーだけでなくラインにも汎用性を 持たせたオールラウンダー

「汎用性、という部分に強くこだわって開発したロッドだね。アンダー1gスプーンからボトムバイブ、ミノーイングまでいろいろな



ルアーをそつなく使いこなすことができる。それとルアーだけでなく、ラインに対する汎用性も持たせたんだ。ナイロン、フロロ、PEそしてエステル。どのラインにも対応するんだ」と高田。

ラインの汎用性を持たせたことで、タックルバランスの幅が広がった。クランキングなど乗せのフッキングで掛け、バラすリスクを軽減させたいときにはナイロンをセット。タフって小さなアタリを確実にとっていく感度重視のセッティングにしたいときはエステルやPEをセット。一本のロッドでもラインとの組み合わせによって、釣り方やルアーのポテンシャルにアジャストさせることができるのだ。

61MLではバラしにくいテーバーのデザインにも注目したい。トラウトの引きの負荷の強さによって、ロッドの曲がりのベンドカーブのピークが変化するマルチテーバーを採用。「レギュラーサイズの小さな引きのときにはティップセクションで動きを抑え、大型トラウトの強い引きのときにはベリーセクションにカーブのピークが移動して、トラウトの暴れる動きに追従するようになるんだ。また、動きに追従させることによって、バラしにくくなるだけでなく、寄せてきやすくなるんだよね」



プレッソ リミテッド AGS 10月発売予定



品名	全長 (m)	継数 (本)	仕舞 (cm)	自重 (g)	先径 / 元径 (mm)	ルアー重量 (g)	ライン (lb.)	カーボン含有率 (%)	メーカー希望本体価格 (¥)	JANコード
61ML	1.85	2	95	67	1.3/6.8	0.6-5	2-5	99	56,500	3 166297*

◎元径については、竿種によって測定部が異なりますのでWebにてご確認ください。



WITY FEELING



“前人未到のマイスター4回獲得を目指した”

2021シーズン、第20回トラウトキング選手権(以下トラキン)でトップマイスターの栄冠を手中に収めた和田浩輝。マイスターとは、そのシーズンのトップ3名のアングラーに贈られる称号のことである。

マイスターを決めるのがエキスパートシリーズだ。エキスパートシリーズはポイント制で全3戦が行われる。その3戦で稼いだポイント上位3名が表彰台上り、その3名のアングラーがマイスターとなる。さらに、優勝したアングラーにはトップマイスターの称号が与えられるのだ。全3戦でのポイントがトップだった和田は、第20回トラキンのトップマイスターに君臨したのである。

「第1戦の千早川マス釣り場戦では、優勝することができたんです。滑り出しは上々、この調子でマイスター獲れるかな、って思っていたら第2戦フィッシングクラブジョイバレー戦で、まさかの1回戦サドンデス

での敗退。油断していたわけではないんですけど、何か歯車が噛み合わなかったんです。でも、ここで腐ることなく敗因を自分なりにしっかりと分析して反省し、そこで気持ちを切り替えて最終の第3戦アルクスポンド焼津戦に臨んだんです」

第3戦のアルクスポンド焼津戦では準決勝まで進むことができてポイントを稼ぎ、なんとかトップマイスターを決めるサドンデスに駒を進めることができた。

「サドンデスはしびれた戦いでした。対戦相手も百戦錬磨の大先輩のアングラーだし、プレッシャーはハンパなかったです。でも、「落ち着け!」って、心の中で連呼しながら、自分の釣りだけに集中して戦いました。このときの試合時間は20分なんですけど、これまで経験したことのない重圧に押しつぶされそうな、一生忘れられない20分でした」

しかし、重圧につぶされることなく和田は優勝を勝ち取り、第20回トラキンのトップマイスターになったのだ。今回優勝できた一番の勝因は、エキスパートシリーズ第2戦で屈辱的ともいえる負け方をしたが、そこで反省し、頭の中を切り替えられたこと、と和田は分析している。

「ここでほんの少しでもあきらめの気持ちが出ていたら、今回のトップマイスターはなかったですね。第2戦の敗退を引きずることも



和田 浩輝
Wada Kouki

第16回トラキンマイスター、第17回トップマイスター、そして第20回もトップマイスターを獲得。マイスターの称号を3度手中に収めている実力と注目度ナンバー1の若手トーナメンター。

PRESSO WABCRA Jr.

控えめなアピールでタフったトラウトを誘い出す

フルサイズボディのWABCRAのダウンサイジングモデルだ。オリジナルのWABCRAに比べると、そのボディサイズは5mm縮小している。

「いわゆる、マイクロ系クランクですよ。WABCRAもいろいろなシーンで活躍してくれたんですけど、シビアな状況ではもう少しアピールを控えめにしたいと思ったこともあったんです。でも、WABCRA Jr.の登場によって、そんなコンディションをしっかりとカバーできるようになりました」と和田。

小さなボディは、トラウトの視覚へのアピールを抑えられる。アクションもタイトなウォブ

ロールのために控えめな波動。激しい動きのルアーへのバイトを躊躇しているタフったトラウトに効果的だ。スローリトリブでじっくりと見せ、そして、バイトを誘うことができる。リアクションではなく、喰わせ系のクランクベイトだ。

「小さいけどよく飛んで、広範囲をカバーすることが可能です。推奨ラインはPEですけど、向かい風のときはエステルを使ってもいいですね。それと潜行深度が2m近くもあって、コンパクトボディなのにしっかりと潜ってくれるんです。中層付近にステイしているトラウトをダイレクトに狙っているのも大きな特長です」

25mmのコンパクトボディであり、シビアなコンディションの中でも頼もしさを感じさせてくれるパフォーマンスが高いマイクロクランクだ。



プレzzo WABCRA Jr. 25DR-F 10月発売予定

サイズ	色数	メーカー希望本体価格(¥)	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
25mm=1.7g	12	1,100	3 229640	3 229657	3 229664	3 229671	3 229688	3 229695	3 229701	3 229718	3 229725	3 229732	3 229749	3 229756

◎プレzzoシングルフックSS ショートマルチ#10

戦いは、すでに始まっているんです”

なかったし…… 頭の中を切り替えて、新たな気持ちで第3戦に臨めたのがよかったです。これが、今回トップマイスターを獲得できた最大の勝因ですね」

和田がマイスターの称号を得たのはこれで3回目になる。第16回大会では総合2位でマイスター。第17回と今回の第20回で総合優勝してトップマイスターになっている。和田の他に3回のマイスターを獲得しているアングラーは3名いる。この3名に和田は今回の優勝で肩を並べたわけだが、マイスターを4回獲得したアングラーは、まだ一人もいない。

「もちろん、これからの最大の目標は前人未達のマイスター4回目の獲得です。僕が最初にマイスターを獲得したときは高校生のときでした。そのときから今の自分を比べると、テクニック的な部分を含め、格段にレベルは上がっていると思うんです。でも、マイスターはもちろん、試合で上位に食い込んでいくのも難しくなっています。これは、



自分だけでなく周りのアングラーの方たちのレベルも上がってきているからなんです。そう考えると、4回目のマイスター獲得の道のりは決して平たんではないですね」と、4回目のチャレンジに覚悟を決める和田。

マイスター獲得に向けて日々の釣りで意識しているのが、常に課題を持って釣りをすること。漠然と一尾のトラウトを釣り上げて満足し楽しむのではなく、新しいルアーの動かし方だったり、キャッチ率をよりアップさせるためのフッキングの仕方だったり、常に何らかのテーマを自身の中に掲げて釣行している。

「常に自分自身、レベルアップのことを考えて、釣りをしています。でも、それだけでは、なかなか勝ち進むことはできないだろうし、マイスターを3回も獲れなかったと思います。やっぱり、DAIWAのサポートというのは大きいしありがたいですね。それと、釣り仲間や先輩たち、それと家族の応援やアドバイスなんかが一番の原動力になっています。周りのみんなへの恩返しは何か何でも前人未達の4回目のマイスターを獲得することです。あとは、これまで自分がトーナメントで吸収してきたスキルや経験をフィードバックさせ、それをいろいろなタックルに反映させていけたらいいと思っています。これが、僕にできる“PRESSO”への恩返しですね」

間違いなく、即ローテ入りになる STANDARD

PRESSO MICRO LUMION

表層のレンジコントロールが数センチ刻みでできる

LUMIONをダウンサイジングしたマイクロ Spoon。オリジナルのLUMIONは引き抵抗が大きく、ハイピッチな動きから比較的強い波動を発生させていた。MICRO LUMIONもハイピッチアクションはオリジナルを踏襲しているが、発生させる波動は少々控えめ。「放流なんかの高活性のトラウトに対しては、ちょっとアピールが弱いかな。でも、放直のサードぐらいで放流トラウトがだいぶ落ち着いてきたタイミングで使うといいね」と高田。

MICRO LUMIONの特長は、釣果が続きやすいことも挙げられる。ヒットレンジやヒットスピードをアジャスト出来たら、あとは少し

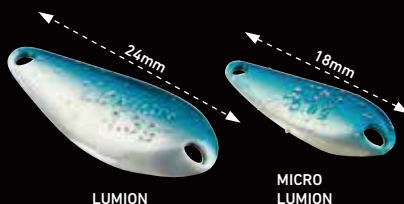
ずつカラーをローテーションさせながら粘ってみる。コンスタントにヒットを量産していきやすい。

「アクションはハイピッチで、ちょっとロール

ウォブリングが少し強くなって、立てて巻くと細かなピッチを少し抑えたロール主体の動きにすることができるんだ。トラウトの活性に合わせて、ロッドポジションで動きをコントロールするとより効果的だね」

マイクロ Spoonの場合、浮きあがりやすくレンジキープさせるのに少々コツを必要としたが、MICRO LUMIONは浮力を抑えた設計になっている。そのため、マイクロ Spoonの守備範囲ともいえる表層をよりシビアにレンジコントロールしやすい。

「マイクロ Spoonをまだ使い慣れていないビギナーアングラーにも使いやすく、おすすめなんだよね」



が強いウォブロール。ロッドポジションでアクションを少し変えられることも覚えておいてほしいね。ロッドを下に倒して巻くと



SagSas
New Plating Technology

⑧フラッシンググリーン



①オレンジマンゴ ②青銀 ③ライトピンク ④モカマダマ ⑤ネオングロー
⑥ダークフォレスト ⑦イエローダガー ⑧ゴールドダスト ⑩サーモンバジル ⑪ブルグロッタ ⑫カーキブラウン
⑬カラシ ⑭艶ブラック ⑮スカイハイ ⑯さやえんどう ⑰ライトニンググリーン ⑱ライトニングオレンジ

プレッソ マイクロルミオン 10月発売予定

サイズ	色数	メーカー希望本体価格(円)	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱
0.6g=18mm	18	440	3246135	3246142	3246166	3246173	3246180	3246197	3246203	3246210	3246234	3246241	3246258	3246265	3246272	3246289	3246296	3246302	3246319	3246326
0.8g=18mm	18	440	3246333	3246340	3246364	3246371	3246388	3246395	3246401	3246418	3246432	3246449	3246456	3246463	3246470	3246487	3246494	3246500	3246517	3246524
1.0g=18mm	18	440	3246531	3246548	3246562	3246579	3246586	3246593	3246609	3246616	3246630	3246647	3246654	3246661	3246678	3246685	3246692	3246708	3246715	3246722

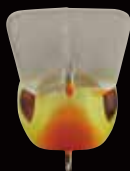
◎プレッソシングルフックSS スピード#8



PRESSO RIVECRA

クランクだけ使い方はスプーニング

額の部分にセットされたリップが特徴的なデザイン。従来のクランクベイトはリトリブを開始すると潜る力が働くが、RIVECRAはその逆付けリップによって巻くと、浮力が働き浮き上がろうとする。ジャンルとしてはクランクベイトだが、使い方はスプーニングに近い。着水したらカウントダウンで狙いたいレンジまで沈め、そこからリトリブをスタート。スプーンのようにタイトなレンジコントロールがしやすく、さらにその狙ったレンジをスプーンよりもゆっくりと、クランクベイト並みのスピードで引いてくることできる。「シンキングのRIVECRAの沈下スピードは、



1m沈下させるのに2秒ほど。1g前後のスプーンよりも少し遅い感覚だね。数10cm刻みのタイトなレンジコントロールができるのは、従来のクランクベイトにはない大きな武器だよ。そして、今回ラインナップされたスローシンキングタイプ、30SS。こちらの沈下スピードは1mで3~4秒とさらにゆっくりと沈んでいく。シンキングよりも沈下スピードを遅くすることで、数cm刻みで表層をレンジコントロールできる。よりタイトに表層直下のトラウトにアプローチしたいのならば、スローシンキングタイプを使うのがいい。それとシンキングもスローシンキングも、リーリングスピードによって、巻き上げや巻き下げも容易にコント

ロールできるんだよ」と高田。

このほか、RIVECRA 30SSの得意とするのが、沖の表層をデッドスローで引くこと。飛距離を出しやすく、沖を直撃できるので、プレッシャーで沖にトラウトが溜まっているときなどは、この攻め方・使い方はかなり効果的。



④ホットチャート

SaqSas
New Plating Technology



①胡麻塩グロー ②オリブグロー ③レッドグローベレット ④クリアピンク ⑤カフェオレシャベット ⑦クリア ⑧レッドシード ⑨トッピングフード ⑩トッピングフードRG

プレzzo リバクラ 30SS 9月発売予定

品名	サイズ	色数	メーカー希望本体価格(¥)	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
30SS	30mm=2.2g	10	1,100	3 229541	3 229558	3 229565	3 229572	3 229589	3 229596	3 229602	3 229619	3 229626	3 229633

◎プレzzoシングルフックSS ショートマルチ#10



“プラグだけで勝負する。そんな楽しみ方が

「自分は、トーナメントに軸足を置いてエリアフィッシングを満喫しているよ。管理釣り場という限られたスペースの中で他のアングラーと技を競い合う。そこには運という要素はあまり介在してこなくて、みんなが同じ条件。すぐ隣で対戦相手が釣りをしていて、その勝敗でレベルの違いが明確になるんだよね。自分の釣りの実力がはっきりと順位になってわかるのがエリアトーナメントで、そういうところに自分は魅力を感じているんだよね。でも、エリアフィッシングって、トーナメントだけが楽しむ方法じゃないと思うんだよ」と三浦はいう。

数釣りで一尾でも多くのヒットにこだわる楽しみ方がある。ヒットの数よりも、50cmをオーバーするビッグトラウトをヒットさせ、そのダイナミックな引きを楽しむために大物にこだわる。または、トラウト族の様々な魚種が放流されているのが、管理釣り場の大きな特徴のひとつ。そのため、珍しい魚種にこだわって狙ってみたり、いろいろな魚種を釣り上げる五目釣りの楽しみ方もできる。いろいろなスタイル、狙い方で楽しめるのがエリアフィッシングの最大の魅力といってよい。そんな中、三浦が提唱する楽しみ方がルアーへのこだわりである。「エリアでは、高活性になっている放流からタフったときまで、ほぼ全てのコンディションをカバーできるルアーがスプーン。そのスプーンがマストなルアーになって、おのずと使用頻度が多くなっていく。数釣りを

競い合うトーナメントでも、スプーンがないと話にならないよね。でも、あえてスプーンを使わないで、プラグだけで釣りを展開していくのも、意外と面白いんだよね。クランクベイト、ミノー、ボトムバイブ。プラグにもいろいろなタイプがあって、これをローテーションさせながら釣っていく。ただし、トップウォーターはプラグの中でもちょっと異色なんで、これをローテーションに組み込むことはちょっと難しいので、ほかの3タイプのプラグを使ってローテーションさせてみたいね」

プラグだけをローテーションさせて釣りをすることで、楽しいだけでなくほかのメリットも出てくる。ブラッキングのスキルアップが図れるのである。ステディリトリブが基本中の基本であるスプーンに対して、プラグの場合は、操作することで様々なアクションをルアーにつけてトラウトを翻弄する。同じルアーでも、アクション次第で釣れたり釣れなかったりする。プラグだけの展開だと、そんなアクションの重要性を感じながら釣りをし、ひいてはそれがブラッキングのスキル



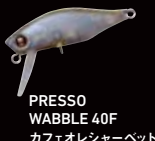
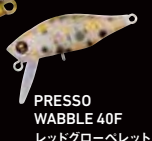
PLUG ROTATION

スタートは強いクランクベイトから

1st

トラウトから寄ってきてもらう

スプーンでは、カウントダウンで棚を細かく刻んでヒットレンジを見つけていくサーチの作業が重要。だけど、波動の強いクランクベイトではこちらから探しに行くのではなく、トラウトから寄ってきてもらうので、そんなにサーチを意識しなくてもいいんだ。なので、ファーストは速くリトリブできるWABBLEだね。カラーは、最初はリアクションゴールドやレッドグローベレット。少し落ち着いたらカフェオレシャープベイトがいいね！



2nd

追いつけるようにゆっくりと引く

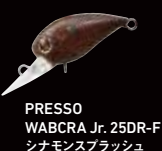
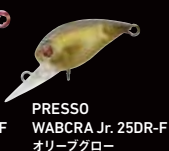
WABBLEよりもゆっくりと引けるWABCRAをセカンドにもってきたいね。だけど、ボリュームのあるボディから発生させる波動は強い。少し離れた場所でステイしているトラウトにも存在を意識させられるし、ゆっくり巻いてくるのでしっかりと追わせることもできる。サイトでトラウトがどのレンジに多くいるのかを視認してからDRとMRを使い分けるようにしたい。もちろん深ければDR、表層付近ならMRを使うようにするんだよ！



3rd

最後は控えめにアピールさせる

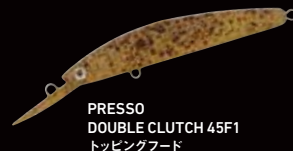
PRESSOでラインナップしているクランクベイトの中では、一番控えめなサイズと動きをするWABCRA Jr.がクランクの最後。カラーはアピールカラーからスタートさせて、徐々に落としていく感じ。波動も極端に強くないし、リトリブスピードもゆっくりと引けるんで、見切られにくくて長く釣れ続けやすいクランクだね。なので、カラーローテーションもアピールからナチュラルまで幅を持たせてしっかりとチェックしていくといいね！



4th

レンジでミノーとパイブを選び分ける

クランクベイトを一通りやり切ったら、次はミノーかボトムパイブにスイッチ。トラウトが上にいるようならばミノー、低層に落ちているのならばボトムパイブを使う。ミノーもボトムパイブもそうだけど、ルアーアクションがかなり重要なルアーだね。同じルアーでも、いろいろなアクションを試して、一番反応のいい動きを探し出しながら釣果に結び付けるようにしてほしい。カラーもいろいろとローテさせることを忘れずにね！



あってもいいんじゃないかな”

アップにつながるのである。

プラグオンリーの釣りといっても、ある程度の釣果を出していかないと魅力は半減。そこで重要になってくるのが、ローテーションの順番なのである。

「プラグもスプーンのローテーションと一緒に、強いものから順番に使っていく感じだね。最初はクランクベイトをメインに使っていくけど、それもカラーや波動の強いタイプからローテーションさせる。ある程度、クランクをやりきったところでミノーかボトムの釣りにスイッチしていくんだ。クランクを使っている、表層やその少し下のトラウトのバイトが多いようならばミノーを使ってからボトムの釣りを。逆に、下から突き上げるようにしてクランクベイトにバイトしてくるのならば、ボトムルアーから使って次にミノーを使うようにする。漠然とプラグを使っているだけでは、なかなかヒットしてくれない。少しでも考えながら釣りをしないと、プラグのスキルアップにもつながらないよ」

さて、同じプラグ系のルアーでもトップウォーターはちょっと異色、と先に述べた。トラウトの意識が強く水面に向いているなど、トップウォーターに反応するコンディションが限定的だからである。しかし、クランクベイト、ミノー、ボトムをローテーションさせて釣りをしている

最中、天候の変化などにより、トラウトの意識が水面に向くことがある。そのタイミングでサシのルアー的にトップウォータープラグを投入してもおもしろい。

「トップウォーターは、出番を選ぶルアーだね。でも、コンディションの良い悪いにかかわらず釣果は二の次に、トップを一日投げ倒してみるのもおもしろいよ。水面を割って、浮いているルアーにバイトしてくるシーンは圧巻だし、それで釣れたときの感動も大きいよね」

エリアにはいろいろな楽しみ方が詰まっている。三浦が提唱するプラグだけを使った楽しみ方。さらに、水面に反応するコンディションにこだわらずトップウォータープラグを投げ続けてみる。型にはまらずいろいろな楽しみ方をすることで、エリアフィッシングがもっと好きになってくるはずだ。



三浦 敬児
Miura Keiji

主にトーナメントを舞台にしてエリアを楽しんでいる。緻密な理論をもとにパターンを構築してヒットに結び付ける実力派。スプーンからプラグの釣りまで、すべてのルアーのポテンシャルを100%引き出すベテランアングラ。



PRESSO TYPE-F

プレッソ エリア タイプF 10月発売予定

エリアのスレたトラウトを攻略。
ハイスペックフロロカーボンライン。

比重が1.78と重く、水への馴染みが非常によい。
ラインの入水点からルアーまでのライン軌道にたわみが出にくく、
感度のアップや水平に近い姿勢でスプーンを巻いてくることのできる。
ナチュラルクリアカラーの採用で
タフなトラウトにもプレッシャーを与えにくい。

■ 100m巻 ■ カラー ナチュラルクリア
■ メーカー希望本体価格 ¥1,470



強力(lb.)	参考号数	JANコード
1	#0.3	3 214066
1.5	#0.4	3 214073
2	#0.5	3 214080
2.5	#0.6	3 214097
3	#0.8	3 214103
3.5	#0.9	3 214110
4	#1	3 250989

PRESSO ROD STAND 530

プレッソ ロッドスタンド 530

エリアトラウトの必需品。
三脚タイプのロッドスタンド。

3本の脚はもちろんのこと、ハンドル部分も折り畳むことが可能で、
収納サイズがコンパクト。車への積み込みも楽になる。
ワンタッチで足の長さが簡単に換えられ、
ロッドグリップの長さに合わせて調整できる。
タックルは3セットまで収納。

■ メーカー希望本体価格 ¥6,140
■ JANコード [オレンジ] 2 877459
[ガンメタ] 3 114410



PRESSO ROD STAND BOOSTER KIT

プレッソ ロッドスタンド ブースターキット

プレッソロッドスタンド専用の
カスタマイズキット。

「搭載本数を増やしてほしい」といった
多くのリクエストから誕生したアイテム。
PRESSOにラインナップされている
すべてのロッドスタンドにセットでき、
プラス2セットを追加搭載できるようになる。
取付方法は六角ナット一本で簡単に取り付け可能。

■ メーカー希望本体価格 ¥2,450
■ JANコード 2 966047



ロゴステッカー

PRESSO ROD STAND POWER GRIP

プレッソ ロッドスタンド パワーグリップ

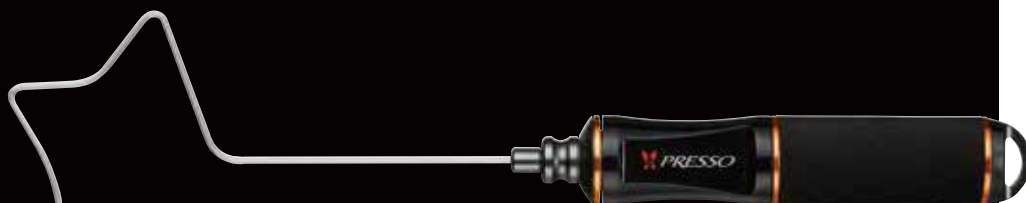
握りやすく持ちやすい。
プレッソロッドスタンド専用グリップ。

タックルを3セット搭載すると結構な重量。
この軽量EVA素材のパワーグリップを装着することで、
運搬時の負担をぐんと軽減できる。
EVAなのでフックを刺しておくことができ、
頻りに使うルアーをここに刺しておけば、
ワレットから出し入れする手間が省けて便利。

■ メーカー希望本体価格 ¥1,100
■ JANコード 2 198530



EQUIPPED WITH 実釣時に



PRESSO HOOK RELEASER

プレッソ リリーサー 10月発売予定

小型スプーン、クランクベイトも
素早くリリース可能。

本体の上側はつまみやすいフィンガーレストで、下側はEVAグリップを採用。
ワイヤーは、トラウトの口のルアーを素早く引っ掛けられるワイドマウスデザイン。
ワイヤー部分の長さは、付属の六角レンチを使って27.5~38cmで調整可能。

■ メーカー希望本体価格 ¥4,500

■ JANコード 3 252242



S オレンジ

M ブラック

ML オレンジ

L ブラック

PRESSO WALLET

プレッソ ウレット (C)

フックを刺しやすく、抜けにくいフォーム。

フックが刺さりにくい止水ファスナーを採用。
クリアな中仕切りを設けることで、
スプーン同士の接触やハリ絡みを防止してくれる。
SとMは携帯用に、MLとLはストック用がおすすめ。
Sは2面パネル、M、ML、Lは4面パネルになっている。

サイズ	外寸 (cm)	メーカー希望本体価格(¥)	ブラック	オレンジ
S	約9×11×3.5	1,800	2 140331	2 140348
M	約9×18×4	2,400	2 140355	2 140362
ML	約14×20×4	3,100	2 140386	2 140393
L	約17×23×4	3,700	2 140409	2 140423

PRESSO LURE CATCHER SET

プレッソ ルアーキャッチャーセット

高価なルアーやスプーンが
回収可能なルアーキャッチャー。

水面に浮いたフローティングプラグは、プラグルアーキャッチャーで回収。

視認できるボトムに沈んでいるスプーンなどのルアーは
マグネットキャッチャーで回収する。

ロッドスタンドのソケットの部分に簡単に取り付けられる
収納ホルダーが付属になっている。

■ メーカー希望本体価格 ¥2,450

■ JANコード 2 003735



役立つサブアイテムもPRESSOで揃えたい



ひとつ上のステージへ。

主要タックル別に
その選び方&使いこなし術を
マスターしてステップアップ!



前崎 風紗
Maezaki Nagisa
DAIWA スーパーフレッシュアングラー

「なぎ」の愛称で全国のアングラーから
熱い視線を集めるティーンエイジアングラー。
最近ではエアフィッシングをメインに釣行しつつ、
海釣りにも守備範囲を広げ様々なジャンルの釣りにチャレンジ中。

ロッドが違うから、 しっかりと乗せることができましたね！

三浦 「なぎはエアフィッシング初めて、どれくらい経つ？」

風砂 「もう4年になります」

三浦 「じゃあ、そろそろ初中級者の殻を破って、ステップアップしたいところだよな」

風砂 「そうなんです。でも、なかなかうまくいかないことばかりで悩んでいます」

三浦 「小手先のテクニックを磨くんじゃなくて、主要なタックルの特性や性質をしっかりと理解しておくことが大切なんだよね。その上でどんな選び方をしたらいいのか、どんな使い方をしたらいいのか、といったところを理解する。これが確実にレベルアップの後押ししてくれるんだ」

風砂 「主要タックルという、まずはロッドですね」

三浦 「そうだね。ロッドを選ぶときって、どんなところに気を付けている？」

風砂 「硬さ……ですか？」

三浦 「そう、そこが重要。ロッドの硬さ、パワーなんて言い方もするけど、通常はXUL、UL、L、MLといった表記がなされている。一番柔らかいのがXULで次がUL、硬いのがMLってなってくるよな」

風砂 「その表記は知っています」

三浦 「硬い、柔らかいだけを理解していても次には進まない。ロッドのパワーによって相性のいいルアーや繰り出しやすいテクニックなんかが違ってくる」

風砂 「やわらかいXULやULは比較的軽いルアーを投げやすいですね」

三浦 「そうだね。XULではマイクロ系のルアーが投げやすい。逆に重いルアーは投げにくくなる。軽量ルアーをテンポよく使っていきたいような状況では、XULがいいんだよ。ULもやわらかいけど、これはどちらかというとマイクロだけでなく、2g前後のスプーンやフルサイズのクランクも使いやすい。汎用性のあるパワーになるね」

風砂 「Lは重たいルアーが使いやすいですね」

三浦 「重たいルアーだけでなく、ミノーやボトムルアーといった、積極的に操作して使うルアーとの相性もよくなる。硬い、というよりも張りのあるブランクスだと、ロッドの動きに忠実にルアーが動いてくれるんだ」

風砂 「単純に柔らかい硬いだけではなく、硬さに合わせたルアーのチョイスや使い方が重要になってくるんですね」

三浦 「そうなんだよ。ほかに、ロッドのことで疑問とかある？」

風砂 「ティップの種類や材質っていくつかあるじゃないですか。その違いが、今ひとつ理解していないんです」

三浦 「ティップのタイプには大きく2つある。チューブラーとソリッドだよな。エアロッドの多くに採用されているのがチューブラーで、一部のロッドにソリッドが使われている。違いって分かる？」

風砂 「はい！ チューブラーは中が空洞で、ソリッドは芯が詰まった棒状になっているんですね」

三浦 「その通り。チューブラーは比較的感受度がよくてオールマイティに使えるティップ。ソリッドは食い込みがよくて、バイトしてから乗せやすいのが特徴だね。あともうひとつ、ソリッドならではの長があるんだ」

風砂 「なんだろう？」

三浦 「ティップが固いとルアーの動きを抑え込んじゃうんだよな。でも、しなやかなソリッドだと、ルアーのナチュラルなアクションを出しやすくなるんだ。あと、ソリッドにもいくつかの素材があることを覚えておいた方がいいかも」

風砂 「カーボンだけじゃないんですか？」

三浦 「スタンダードな材質がカーボンだけど、ほかにメタル系やグラスがある。今日、なぎが使っていたTROUT Xのソリッドモデルはグラス素材なんだよ」

風砂 「えっ!? 気が付かなかった……」

三浦 「グラスの特徴はカーボンよりもしなやかで、初期掛かりさせやすく、食い込みがいいんだよな」

風砂 「どうりで！ 今日はいつもと違って急なアタリも乗せやすいな、って思っていたんです」

三浦 「アワセでもなかなか乗らない、っていう状況のときはTROUT Xのグラスはもちろんのこと、ソリッドタイプのロッドを使ってみるのも作戦のひとつだよな」



TROUT X

ブルトラウトからポンド型、流水型の管釣り…マイクロスプーンからミノーやボトムルアーまで。あらゆる釣場、ルアーに対応したラインアップ。エアトラウトロッドに求められる基本性能を搭載し、誰もが操作しやすいセッティング。



トラウトX 10月発売予定

品名	全長 (m)	継数 (本)	仕舞 (cm)	自重 (g)	先径 / 元径 (mm)	ルアー重量 (g)	ライン (lb.)	カーボン含有率 (%)	メーカー希望本体価格 (¥)	JANコード	特徴
AT 40XUL	1.22	2	65	74	1.3 / 6.0	0.8~4	1.5~4	92	6,800	3 181344	冬季の水上公園を利用したブルトラウトをメインに、小型ポンド、流水の管理釣場で使いやすいグラスソリッドティップモデル
AT 46XUL	1.38	2	72	78	1.3 / 6.4	0.8~4	1.5~4	92	7,400	3 181351	
AT 50XUL	1.52	2	80	82	1.3 / 6.5	0.8~4	1.5~4	92	8,000	3 181368	マイクロスプーンなどの軽量ルアーも投げやすいレギュラーターバーモデル
AT 56XUL	1.68	2	87	76	1.3 / 6.7	0.8~4	1.5~4	98	9,600	3 181375	
AT 56UL	1.68	2	87	78	1.3 / 9.5	0.8~7	2~6	98	9,600	3 181382	スプーンからプラグまで使えるショートオールマイティーモデル
AT 60XUL	1.83	2	95	80	1.3 / 6.7	0.8~4	1.5~4	98	9,900	3 181399	マイクロスプーンなどの軽量ルアーも投げやすいレギュラーターバーモデル
AT 60UL	1.83	2	95	81	1.4 / 8.0	0.8~7	2~6	98	9,900	3 181405	
AT 60L	1.83	2	95	82	1.4 / 9.5	1~10	3~8	98	9,900	3 181412	ミノーやプラグを操作しやすく、重めのルアーにも対応したモデル



ひとつ上のステージへ。

ROD

LECTURE 2 LURE

LECTURE 3 LINE

スプーンローテーションはカラーだけでなく動きの強弱も大切なんです！



三浦 「エアフィッシングで使うルアーはいろいろなタイプがあるけど、一番使用頻度が高いというか、頼れるのがスプーンだよ」

凧砂 「そうですね。やっぱり、スプーンはいつもたくさん使います」

三浦 「クランクベイトやミノ、ボトムパイプなどほかのルアーもたくさんあって、そちらのテクニックも磨いていきたいところだけど、エアフィッシングでマストになるルアーであるスプーンを、まずはしっかりと理解して使いこなせるようになりたいよね」

凧砂 「スプーンの釣りって、ただ巻いているだけの感じですけど、奥が深いというか難しいですよね。高田さんと一緒に釣りをしていて、同じスプーン使っているのにいつも圧倒的な差がつかうんです」

三浦 「それは、まだ、なぎに伸びしろがあるということ。ここでは、スプーンに絞ってしっかりとレクチャーしよう」

凧砂 「はい！ お願いします」

三浦 「スプーンって、種類だけでなくウェイト違いやカラーバリエーションまで含めると膨大な数になるよね。その中から、順番を決めて使っていくのがスプーンローテーションだよ」

凧砂 「いつもどれから使おうか、次はどのスプーンを使おうかって、頭を悩ませちゃってます」

三浦 「ローテーションを組むときに重要なって、なんだかわかる？」

凧砂 「えーっと、強いスプーンから使っていく、っていうことですよね。それで徐々に落としていく感じ」

三浦 「基本はそうだよ。強いから弱いにスイッチしていく。じゃあ、強いスプーンって何かな？」

凧砂 「オレ金や赤金といったハイアピールカラーですか？」

三浦 「そう。ほかにはあるかな？」

凧砂 「うーん…… シルエットの大きさですか!？」

三浦 「それも正解。ほかには？」

凧砂 「あとは、ちょっとわかりません」

三浦 「なぎが今言った以外で重要な強さが、動き

なんだよ。大きく動く、水押しが強くて波動が強い、といったのが動きの強弱。この動きの強弱を把握しておくことで、スプーンのローテーションをもっと繊細に組み立てることができるようになる」

凧砂 「動きの強さって、見ただけでわかるもんなんですか？」

三浦 「パッと見た感じ、激しく大きく動いていけば強い動きではあるんだけど、それだけでは波動の強さなんかは少しわかりづらい。実際に、そのスプーンを引いてみて引き抵抗が大きいとそれは波動も強い、っていうことなんだ」

凧砂 「PRESSOのスプーンだと、動きの強いスプーンってどんな順番になるんでしょう？」

三浦 「一番強いのがMOOVER、次がLUMION、ADAM、MICRO LUMIONそしてEVEの順番になるね」

凧砂 「へーっ。どれもいつも使っているけど、動きの強い弱いっていうのは一度も意識したことなかったです」

三浦 「例えばMOOVERのオレンジマンゴなんかは色も動きも強いよね。それへの反応が少し落ちてきて、ちょっとだけ落としたスプーンにスイッチしたい、といったときはMOOVERはそのままにカラーだけ少し落としてみるパターン。それと、カラーはそのままに動きだけ少し弱めるLUMIONのオレンジマンゴにスイッチするパターン。この二つを選択することができるんだよ。色への反応はいいけど、動きだけを落としたい、っていうときはLUMIONにスイッチして様子を見てみるんだ」

凧砂 「へーっ。そこまで考えてローテーションしたことなかったです。カラー同様、動きの強弱もすごく重要なんです」

三浦 「カラーだけでなく、動きの強さも考えることで、きめ細かなローテーションやサーチをすることができて、一尾のヒットがぐんと近づくんだよ」

凧砂 「今度から、動きのこともしっかりと頭に入れてローテーションしてみます。これで、少しは高田さんの差を縮めることができそうですね(笑)」



ラインによってロッドのフィーリングも 変えられるんですね！

三浦 「なぎは、いつもラインなに使っているの？」

風砂 「クランクベイトではナイロン、それ以外のルアーのときは主にPEを使っています」

三浦 「問題のないセレクトだね。エステルは使わない？」

風砂 「何回か使ったことあるんですけど、バックラッシュを起こしやすく、今はほとんど使っていません」

三浦 「エステルって硬くて張りがあるので、使いこなすのに慣れが必要だよ。でも、エステルのメリットを考えると、やっぱり使えるようにしておきたいね。バックラッシュの問題だけど、それはキャストに気を付けることでだいぶ解消できるんだよ」

風砂 「キャストですか!？」

三浦 「テンブラ気味のキャストになったときって、着水した直後に糸フケが多く出るじゃない。この状態でベールを戻してリーリングするとリールのスプールに巻き付けるラインテンションが弱くなる。それで次にキャストするときにバックラッシュが起こりやすくなるんだ。だからエステルを使っているときは、テンブラのキャストはなるべくしない。テンブラになったときはベールを戻してもすぐにリーリングしないで、ロッドを後ろに振って少しでも糸フケを取った状態にしてから巻くようにするんだよ」

風砂 「なるほど。キャストがダメだったんですね。そこに気を付けてエステルを使うようにしてみます」

三浦 「マイクロ Spoonでも飛距離が出しやすいし、何ととっても感度がいい。タフってアタリが小さいときなんか、エステルは頼もしいラインになるんだ」

風砂 「エステルのメリットって大きいんですね」

三浦 「エステルはぜひ使いこなしてほしいラインだね。フロロカーボンのラインは使ったことある？」

風砂 「いいえ。これまで一度も使ったことないです。あっ！でも、PEのリーダーではフロロ使ってますね」

三浦 「フロロって根ズレに強くて、光の屈折率が水に近いので水中では目立ちにくいんだ。だからリーダーにはもってこいなんだけど、メインラインに使ってもかなり優れた素材なんだよ」

風砂 「へーっ、そうなんです。メインのラインに使用しようと思ったことは、一度もなかったです。フロロはどんなところがいいんですか？」

三浦 「比重が高くて水の馴染みがいいんだ。そのため、ラインの水面の入水点からルアーまでが一直線になりやすいんだよ。一直線になるとアタリがわかりやすくなるし、 Spoonの泳ぐ姿勢も水平に近い状態にできて、きれいにアクションするようになるんだ」

風砂 「フロロって、リーダーだけじゃないんですね。いいこといっぱい。今度、ぜひ試してみます」

三浦 「あと、ラインを使いこなすときに覚えておいてほしいのが、ロッドとのタックルバランスだよ」

風砂 「ルアーとのバランスじゃないんですか？ それぞれのライン素材が持つ長所短所に合わせて、使うルアーをセレクトするのでは!？」

三浦 「それも大切。だけど、ライン素材のセレクトでロッドのフィーリングを若干コントロールすることができるんだ。例えば、少々張りが強い硬めのロッドだけど、クランクキングのときにバラすリスクを軽減させたい、っていうときは伸びのあるナイロンをセットする。感度が少々劣る柔らかいロッドだけど、小さなアタリもしっかりとキャッチしていきたい、というときは高感度のエステルをセットしてみる。使っているロッドの性能を少しだけ変えてみたり、不足を感じている部分を補えることができるんだ」

風砂 「ラインって細いのに、いろいろな要素がたくさん詰まっているんですね」



ナイロン

PRESSO DURABRA 1500 / PRESSO TYPE-N 比重 1.14

しなやかでスプールへの馴染みがいい。伸縮性があるためファイトのときには、トラウトの動きの追従性がよくなる。デメリットは紫外線や吸水の劣化を起こすので、交換のタイミングが早めになる。



フロロカーボン

PRESSO AREA TYPE-F 比重 1.78

耐摩耗性に優れ、根ズレに強い。水の馴染みがよく水面の入水点とルアーまでが直線になりやすい。アタリがとりやすく、ロッドの操作に対してもレスポンスよくその動きをルアーに伝えやすい。



PE

PRESSO SENSOR II +SI 比重 0.98

伸度が小さい高感度素材。小さなアタリもしっかりと伝達する。エアリアフィッシングでは主流になりつつある素材だ。水中で目立つのでリーダーが必要。また、結節部分の強度が落ちやすいのがデメリット。



エステル

PRESSO TYPE-E 比重 1.38

比重が高く水の馴染みがよい。また低伸度により、優れた感度を生み出す。軽量ルアーでも飛距離を出しやすくマイクロ Spoonとの相性が非常によい。硬くて張りがあつらトラブルを起こしやすいのが欠点。

テスター陣の深〜い話や未公開の新製品紹介など情報盛りだくさん

DAIWA TROUT

PRESSO SilverCreek

PRESSO ADAM,EVE 水中アクション動画公開!

PRESSO PRESS 2 連続の冒険

今回はPRESSO ADAM,EVE 2 連続のルアーの水中アクション動画公開のお知らせです。
スプーン投げまき入それそれ違うもので、合わせるタックルによっても違ってきます。
TRIVYPRESSO などのイベントで、
「スプーンは巻く深さはどれくらいですか?」といった質問を受けますが、
巻く深さでも変わらなれないと考えると悩む人が多いので、3 連続ルアースタッフに協力いただき、
- リールを巻く時の動画
- 水中のルアーの動き
を合わせた動画を撮影してみました!
使用するイメージが非常に読みやすい動画になっていると思います!
ちなみに撮影の様子はこちら!!



このブログの記事を見る

検索

検索

最近のブログ記事

300ペイトフックス動画 第二弾 アップ!

300ペイトフックス動画 第一弾 アップ!

PRESSO LIAONIMOOVER 動画公開!

PRESSO ADAM,EVE 水中アクション動画公開!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!

フルモデルチェンジ! NEW PRESSO LTD!



DAIWA PRESSOスタッフが綴る
公式ブログで情報をキャッチ!



DAIWAアプリが釣りをもっと楽しくする。

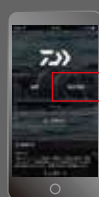
DAIWA App (ダイワ アプリ)

- ① 面倒だった重さ、長さ、ラインの計算を一瞬で
- ② バーコードにアプリをかざすだけ。製品情報に速攻アクセス
- ③ 幅広いジャンルの動画の中からあなた好みの動画を自動でおすすめ
- ④ 好きな動画はすぐにお気に入り登録 「また観たい。」そのタイミングを逃さない

DAIWAアプリのご紹介・操作方法・よくあるご質問」などアプリの情報はQRコードから閲覧できるページでご確認ください。



DAIWA Appによる、
バーコード検索の方法



1 TOP画面右上、「製品情報」をタップ。



2 上段、左から2番目「バーコードスキャン」をタップ。



3 あとは気になった商品のバーコードをかざすだけ。




4 すぐに製品ページへ。気軽に詳細を確認できる。


釣り具を正しくお使いいただくために

釣りを安全に楽しんでいただくために、商品に添付しております『取り扱い説明書』を必ずお読みください。

■安全にお使いいただくために

お使いになる人や他の人の危害及び財産への損害を未然に防止するため、取扱説明書や本体ラベルに表示された内容は必ずお守りください。取扱説明書及びラベルのマークの意味は次のようになっています。

 **警告**
この表示は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。

 **注意**
この表示は「人が損害を負う可能性が想定される内容」や物的損害の発生が想定される内容」を示しています。

スピニングリール

使用方法に関する事項

- 注意**
 - キャスト（投げる）時は、ベールを起こすことを忘れないでください。仕掛けが切れたり、思わぬ方向にどんで、周囲の人にけがをさせるおそれがあります。
 - キャスト（投げる）時は、ストッパーをONにして投げてください。OFFにして投げると、ハンドル等が逆転し、手に当たりけがをさせるおそれがあります。
 - ストッパーをOFFにして釣っていると、ハンドル等が逆転し、手に当たりけがをさせるおそれがあります。
 - 糸が勢よく出ている時は、糸にふれないでください。糸で指を切るおそれがあります。
 - 自重は素材、表面処理、部品等により、バラツキが生じる場合がありますのでご了承ください。
- 注意**
 - 回転しているハンドル、ローター等には、触れないでください。けがをさせるおそれがあります。
 - レバーブレーキ付リールでは、レバーを操作する時、指を伸ばすと回転しているローターに当たりけがをさせるおそれがあります。
 - レバーブレーキ付リールでは、ローターが逆転している時、レバーを押さないでください。ストッパーが急に掛かり、破損し、けがをさせるおそれがあります。

釣竿（一部玉網を含む）

使用方法に関する事項

- 危険**
 - 電線との接触による感電
高圧線・線路・鉄橋等の電線による感電に注意して下さい。
釣竿は素材特性上、電気をよく伝えます。特に電線等に接触、または、釣竿を近づけただけでも感電して死亡事故の原因となります。釣り場を移動する時は竿をたたみ、高圧線・線路・鉄橋等の電線の下または近くでは絶対に使用しないでください。
 - 落雷による感電
落雷による感電に注意してください。使用中、雷が発生した時は、ただちに釣竿から離れ、安全な場所から避難してください。落雷による感電死を招くおそれがあります。
 - 釣り場以外の電線による感電
釣り場以外で釣竿を使用し、電線に触れる事故が発生しています。
釣竿を使用する時は、周囲の安全に十分注意してください。感電による感電死を招くおそれがあります。
- 警告**
 - キャスト（投げる）時の注意
キャスト（投げる）時は、周囲に人がいないか、十分に安全を確認してください。釣針が人にささったり、ルアーフック、オモリ等が人に当たると非常に危険で、重大事故に繋がるおそれがあります。
- 注意**
 - 固着のゆるめ方
釣竿の固着（継ぎ目が食い込んで外れない時）は、継目の両側近くに、すべり止めを当てて握り、互いに逆方向へヒネりながら押し（振出竿の場合）、継目をゆるめてください。その際、一気に力を入れると釣竿の継目に手をはさみ、けがをさせるおそれがあります。
 - 根掛かりの外し方
根掛かり（水中、陸上で障害物に仕掛けが絡みはずれない状態）した時は、無理に竿をあおらないでください。竿が折れたり、外れた仕掛けが飛んできて、けがをさせるおそれがあります。根掛かりは、出来るだけ、糸を手にとって引っ張って糸を切ってください。その際、糸で手を切ることがありますので、手袋やタオルで手を保護してください。太ハリスご使用の場合は、手で切るのが危険な場合がございます。十分にご注意ください。
 - 破損時の取り扱い方
使用中、万が一釣竿が破損（折れ、割れ、欠け、剥離）した場合、破損した箇所や破片で手などにけがをさせるおそれがあります。
- 注意**
 - 自重は素材・塗料・部品等により、ばらつきしますので標準自重で表示しております。
 - 全長は合わせの深さ等により、ばらつきしますので標準全長で表示しております。標準自重・標準全長、その他の仕様も公正競争規約に基づき表示しております。
 - 竿は一本一本手作業で仕上げられています。そのため商品により多少の色、質感のバラツキが生じる場合がありますのでご了承ください。
 - 元竿表示は、元節の端面位置の素材外径を表示しております。但し、磯竿、溪流竿は元端面より竿先側に50mmの位置、鉛竿は元端面より竿先側に100mmの位置の素材外径を表示しております。

疑似餌（ハリあり）・疑似餌（ハリなし）

使用方法に関する事項

- 警告**
 - 針先は危険です。取り扱いには注意してください。
 - キャスト（投げる）時は、周囲の安全を確かめ、危険のないことを確認してください。周囲に人がいると針が刺さり、けがをさせるおそれがあります。
 - 釣り以外の目的に使用しないでください。

保管に関する事項

- 注意**
 - 子供または幼児の手の届かないところに保管してください。
 - 屋内であっても直射日光の当たる場所、炎天下の車内等、高温になる場所を避けて保管してください。
 - プラスチック製のものの上に放置すると、変形させるおそれがあります。

釣針

使用方法に関する事項

- 注意**
 - 針先は危険です。取り扱いには注意してください。
 - 釣り以外の目的に使用しないでください。
 - サクサスフックは、通常の塗装及びメッキに比べ、針先が大変鋭く、表面が滑るため刺さり易くなっています。怪我防止のため、取り扱いには十分ご注意ください。

保管に関する事項

- 注意**
 - 子供または幼児の手の届かないところに保管してください。

廃棄に関する事項

- 注意**
 - 釣針は、釣り場に捨てると危険ですので必ず持ち帰って処分してください。

釣糸

使用方法に関する事項

- 注意**
 - 金属糸は、電線に接触すると感電の原因となります。
 - 釣糸を切る時は、ハサミなどを使用してください。手や歯で切ると、けがをさせるおそれがあります。

廃棄に関する事項

- 注意**
 - 釣糸は、環境保護の観点から釣り場に捨てずに必ず持ち帰って処分してください。

ロッドケース・バッグ・バック

[ロッドケース・バッグ・バック全般] 使用方法・保管に関する事項

- 注意**
 - 炎天下の車内、直射日光の当たる場所、蛍光灯の近く、高温多湿の場所に長時間放置することは避けてください。変形、変色、劣化することがあります。
 - お手入れの際は、濡れた（真水）柔らかい布で、汚れを軽く拭き取って日陰で自然乾燥してください。
 - 商品を保管する際は、風通しが良く、湿気の少ない冷暗所で形を整えて保管してください。
 - 長期間経過した商品は、使用頻度にかかわらず経年劣化による素材のはがれ、シワ・亀裂などが発生し、機能低下することがあります。あらかじめご了承ください。
 - 水際で直接水を汲むのは引き波に引かれ危険ですので避けてください。
 - 重い物を入れて運ぶと本体が変形したり、ハンドルの離脱や切断、底の破れ等による破損の恐れがありますのでおやめください。
 - 片方だけのハンドルを使用して重い物を運ぶとハンドルの離脱や切断の原因となることがあります。必ず、左右のハンドルを持ち、同時に使用してください。

小物類（ウキ、オモリ、ヨリモシ類、目印、その他）

使用方法・保管等に関する事項

- 注意**
 - オモリご使用の際はスタンプを使用することをお勧めします。
 - オモリには鉛などを使用しているものがあります。「飲んだら危険」です。保管には十分気をつけ、特に子供または幼児の手の届かないところに保管してください。
 - 硬い物に当たると、塗装が剥がれることがあります。
 - 釣り以外の目的に使用しないでください。
 - 使用済みの仕掛けなどは、そのまま釣り場へ捨てたり、他のゴミと一緒に廃棄したりせず安全に持ち帰り責任を持って処分してください。
 - 車内など高温の場所に放置すると、変形や変質等の原因となりますのでご注意ください。
 - 直射日光を避け温度変化の激しくない所に保管してください。
 - 長くお使い頂くために、使用後は、必ず真水で洗って水分を拭き取り、乾いた場所に保管してください。
 - オモリを投げる時は、周囲の安全を確かめ、危険のないことを確認してください。周囲に人がいるとオモリが当たり、けがをさせるおそれがあります。

お客様センター

0120-506-204（無料） www.daiwa.com/jp/

受付時間：9時～17時（土日祝日は除く）
携帯電話からもご利用いただけます

グローブライド株式会社

〒203-8511 東京都東久留米市前沢3-14-16

www.globeride.co.jp

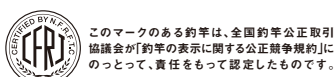
※当社のJANコードの頭7桁は、4960652からはじまるものと4550133の2種類があり、末尾1桁が先頭に記載されています。

※このカタログに掲載されている価格はすべてメーカー希望本体価格です。（消費税は含まれておりません。）

※写真の色は印刷などの関係により実際の色と多少異なる場合があります。

※仕様、価格は改良等のため予告なく変更することがあります。

※このカタログに表示されている重量・サイズ等は仕様標準値を掲載しています。



このマークのある釣竿は、全国釣竿公正取引協議会が「釣竿の表示に関する公正競争規約」ののって、責任をもって認定したものです。



このマークは（公財）日本釣振興会が、日本の「釣り」と「釣り環境」をよりよく発展させるため設けた「釣り振興事業資金拠出」に協力している商品についてあります。



このマークの表示された商品の釣り上げの第一歩は、釣り場環境の清潔な状態を維持することです。釣り場環境の清潔な状態を維持するために、釣り場環境の清潔な状態を維持することです。



PRESSO 2021年9月17日発行